

令和元年度第1回御殿場市SDGs推進本部会議議事概要

令和元年5月10日開催 11時30分～12時00分

御殿場市役所4階市長公室

※委員16名出席（代理含む）

1 開会（全体進行：御殿場市未来プロジェクト課長）

2 推進本部の設置について（進行）
（推進本部の設置について、規程を元に説明）

3 本部長あいさつ（若林洋平御殿場市長）

SDGsは誰一人取り残さない持続可能な社会の構築するための17の開発目標ということで、御殿場市もエコガーデンシティや教育、男女共同参画、引きこもりの就労支援等さまざまなかたちで取り組んでいる。これから一自治体としてSDGs推進をしていきたいと考えている。本部会員にもこのことをご理解いただき、推進をお願いしたい。

4 協議事項（進行：本部長 若林洋平御殿場市長）

(1) SDGsに関する認識の共有について（説明：芹澤未来プロジェクト課課長補佐）
（質疑等）

田代産業スポーツ部長：関係課の中に市民スポーツ課が入っていない。健康増進等関係のありそうな業務があるので、確認していただきたい。

事務局：その他の関係課については、幹事会に入っている課に確認をしていただき、作成したもの。漏れがある可能性があるので、改めて確認したい。

本部長：漏れの無いように確認してもらいたい。

(2) 本市の推進体制について（説明：芹澤未来プロジェクト課課長補佐）
（質疑等）

本部長：確認したいのだが、SDGs官民連携プラットフォームに加盟している地方自治体は227団体しかないようだが、それはなぜか。

事務局：認知度がまだ低いということやSDGsプラットフォームに加盟するとなるとなにかやらなければならないのではないかと、ハードルが高いと思っている団体がいるのではないかと、ということが想像される。

本部長：県内の加盟の状況は。

事務局：御殿場市、静岡市、浜松市、掛川市、袋井市がプラットフォーム設立時から加盟している。最近富士市と富士宮市が加盟した。

(3) 今後の取組方針について（説明：芹澤未来プロジェクト課課長補佐）

(質疑等)

本部長：市として地方創生や子育て支援等先進的な取り組みをしているが、国の補助がなかなか得られていないというのが現状だが、こういった取組を推進していくことで補助が得られるというようなことはあるのか。

事務局：このSDGs推進に関する省庁は内閣府であり、地方創生担当部署でもある。内閣府から各自治体に対して意見の吸い上げ等もあるので、そういったところで市としての要望を上げていく機会はあると思われる。

5 御殿場市SDGs推進宣言

(本部長 若林洋平御殿場市長が宣言文を読み上げた)

6 閉会